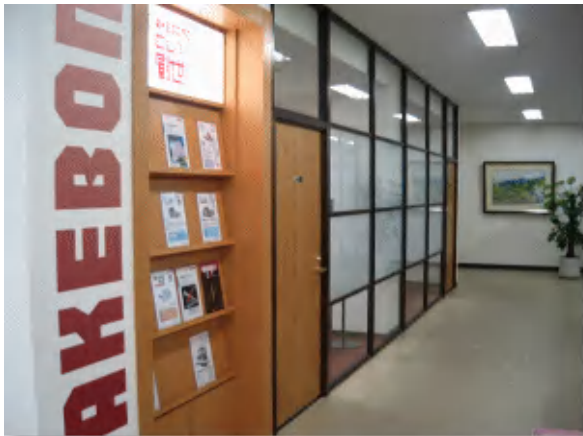


COMPANY PROFILE



AKEBONOは日々、新しい研究開発あるいは
ビジネス成果を生みだしながら、未来を先取りするカタチで進化しています。

技術者たちが自らの可能性を信じて、無限大の成長を志向するように、次から次へと生まれてくる
新しいチャレンジ・テーマにAKEBONOは挑戦し、無限大の未来を夢みる企業として、歩み続けます。



第一応接室



第二応接室



第一会議室



第二会議室



第三会議室／救護室



ミーティングスペース



製造部事務所棟



社員食堂

CAD環境からLANによるシステムのソフトウェア開発から
納入後の運用のコンサルテーションなど統合をはかり、
知的生産拠点づくりのための高度なサポート。
さらに万全のメンテナンスなどトータルにサービス体制を確立しています。



総務部 / 営業部



技術開発部



組立工場

モノを生産する工場から情報システム工場へと知的生産に突入した今、
AKEBONOは、全く新しい知的企業システムの構築に全力をあげています。



主要設備

機 種	メーカ	型 式
五面加工機	日立精機(株)	VE26 (2PL)
五面加工機	オークマ(株)	MCR-A5C 25 × 40 (1PL)
五面加工機	オークマ(株)	MCR-A5C 25 × 40 (2PL)
門型マシニングセンタ	オークマ(株)	MCV-A II 20 × 30 (1PL)
横中ぐりフライス盤	倉敷機械(株)	KBT-13DX (2PL)
横型マシニングセンタ	三井精機工業(株)	H6C
横型マシニングセンタ	オークマ(株)	MB-10000H
門型平面研削盤	日立精機(株)	12GA-40
平面研削盤	(株)岡本工作機械製作所	PSG-157B
万能円筒研削盤	ケレンベルガー	4R-175-1000
円筒研削盤	オークマ(株)	GCU-S
NC旋盤	三菱重工業(株)	MALC-10
NC旋盤	(株)滝澤鉄工所	TAC-650
NC旋盤	オークマ(株)	LB3000EX

確固たる実績

AKEBONOの実績は常にお客様と共に創られています。

柔軟な対応力

ニーズをかたちにします。

豊富なバリエーション

常にお客様に満足いただける製品を提供し続けます。



MP-280SL



MP-600SL



MP-850SL



MP-1550S



MP-200SR



AC-600SR



AC-600SL



HP-NCシリーズ



OPシリーズ



ALS

多種多様なニーズにお応えできる製品をラインアップし、
小型機から大型機までフレキシブルに対応します。

バリアブル カット

[特許第4534847号]

バリアブル カットとは、曙機械工業が提案する加工方法です。
下死点変速・下死点停止機能で「可変カット調整」を実現。
より多彩により速く、より高精度なカット加工を身近にしました。

- サーボモーターの回転中に変速、加速や減速が可能です。
- 下死点（裁断位置）での裁断力を大きくして、裁断速度を遅くすることが可能です。
- 下死点で指定した時間（0.1秒単位）停止ができ、材料の反力を利用した裁断が可能です。
- ルミラーへの食い込みを最小限に留め、粉塵を少なくすると共にギャップに入ってしまう抜きムラの防止に繋がります。
- クラッチブレーキやベルトを使用しない為、粉塵の発生が無く、標準仕様でのクリーンルーム内使用が可能です。
- サーボモーターに流れる電流値を変換し、裁断力として表示することが可能です。

さらに高度なクリエイティブ裁断の領域に！

バリアブル カット 対応機種



MP-200SR
MP-350SR
MP-600SR



MPC-350SR
MPC-600SR



MP-280SL



MP-600SL
MP-550SR



MP-850SL
MP-1150SL
MP-1300SL



MP-1400S
MP-1550S



AC-600SR
AC-1200SR



AC-600SL
AC-1200SL

■ 沿革

- 1922 故荒井長次（前会長）が荒井鉄工所を創業。金型の鑄造を開始。
- 1933 埼玉県行田市に工場移転。抜型裁断機、金型の製造に加え、工作機械を製造開始。
- 1943 株式会社 荒井鉄工所に改組。
- 1951 曙機械工業株式会社に社名変更。精密卓上旋盤と裁断機の製造に専念。
- 1964 裁断機分野に油圧式を採用。油圧抜型裁断機OPシリーズを製造開始。
- 1981 小型精密NC旋盤を開発。NC付油圧裁断機HP-NCシリーズを製造開始。
- 1984 本庄工場（埼玉県本庄市）を建設し主力工場とする。
切削台の流体回路 実用新案取得。
- 1986 大阪営業所を開設（大阪市）。
- 1987 Hardinge Brothers INC.（アメリカ）との間に現地生産契約を締結。
NC旋盤のOEM供給を開始。
- 1989 高速メカ式NC裁断機MPシリーズを製造開始。
- 1990 Zodiac Machine Tool LTD.（イギリス）との間に現地生産契約を締結。
OEM供給を開始。
- 1992 成型品自動トリミングシステムALSシリーズ及びAPシリーズを開発。
- 1994 裁断機部門と工作機械部門を統合し、裁断機のシステム化及び周辺機器の開発を強化。
高速カッター機ACシリーズを製造開始。
- 1995 上尾優法会（優良法人会）設立にともない同会参加。
ハードディスク加工機M2Jを開発。
- 1996 創造的事業活動促進法の認定を得る。（研究開発事業）
フィルム、シート粉碎機ATシリーズを製造開始。
シート成型機AFシリーズを開発。
自立ストッカーパレット 特許取得。
カッター装置 特許取得。
- 1998 高速打抜き裁断機SP-350M、及び
視覚認識システム機能搭載MP-500Cを開発。
- 1999 高速カッタートリミングテーブル送りタイプAC-600Lを製造開始
成型品向け自動バンチャー製造開始。
合成樹脂成形品のトリミング方法および装置 特許取得。
- 2000 高速精密裁断機MP-850L及びSP-350Mを製造開始。
- 2003 高速精密サーボ裁断機MP-500SL及びMP-1400Sを開発し、製造開始。
- 2004 大阪営業所移転（吹田市）。
高速精密サーボ裁断機MP-200SR及びMP-250SLを開発し、製造開始。
- 2005 名古屋リエゾンオフィス開設（愛知県一宮市）。
上海リエゾンオフィス開設（中国）。
高速精密サーボ裁断機MP-850SLを開発し、製造開始。
高速サーボカッタートリミングAC-600SR、及びAC-1200SLを開発し、製造開始。
高速精密サーボ裁断機MP-1550Sを開発し、製造開始。
- 2006 曙創世（上海）機械貿易有限公司 上海市に独立法人として設立。
高速精密サーボ裁断機MP-1300SLを開発し、製造開始。
高速サーボカッタートリミングAC-600SL、及びAC-1200SRを開発し、製造開始。
- 2007 本庄工場（埼玉県本庄市）を増設し、産業機械のプライベートショーを行なう。
- 2008 ACカッター機用ラックテーブル 特許取得。
- 2009 CCD内蔵位置決め自動高速裁断機MPC-350SRを開発し、製造開始。
- 2010 サーボクランク裁断機のバリアブルカット機能 特許取得。
- 2013 タイ（アジア）リエゾンオフィス開設

■ 会社概要

- 社名
曙機械工業株式會社
- 設立
昭和18年6月14日
- 資本金
¥30,000,000-
- 代表者
代表取締役社長 荒井 裕一郎
- 本社工場
〒369-0112
埼玉県鴻巣市鎌塚1-1-3
TEL: 048-548-0631(代)
FAX: 048-548-7110
- 本庄工場
〒369-0112
埼玉県本庄市共栄210-2
TEL: 0495-21-8123(代)
FAX: 0495-21-0299
E-mail: eigyou@akebonomc.co.jp
- 大阪営業所
〒564-0051
大阪府吹田市豊津町17-18
TEL: 06-6192-2511(代)
FAX: 06-6192-2512
E-mail: oosaka@akebonomc.co.jp
- 名古屋リエゾンオフィス
〒491-0862
愛知県一宮市緑1-3-12-101
エルミタージュ緑
TEL / FAX: 0586-24-3368
E-mail: t.haruvama@akebonomc.co.jp
- タイ（アジア）リエゾンオフィス
〒10110
OFFICE/10TH FL SERM-MIT TOWER 159/16
SOI ASOKE SUKHUMVIT 21 RD NORTH
KLONGTOEY, WATTANA BANGKOK THAILAND
TEL / FAX: 66-2661-7608
E-mail: d.okamoto@akebonomc.co.jp
- 曙創世（上海）機械貿易有限公司
郵便: 200233
上海市徐汇区宜山路888号
新銀大厦1404室
TEL: 86-21-64320201
FAX: 86-21-64320231
E-mail: nakajima@akebonomc.co.jp

